

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 1月 27日
住 所 所沢市小手指町1-18-4 B401
県内企業等の名称 株式会社協栄 埼玉支店
代表者役職 氏名 取締役支店長 本橋 知

株式会社協栄 埼玉支店

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は建物や設備の延命、省エネ、安全管理、衛生的環境の確保によって環境負荷を低減できる大きな使命を持ち、創立以来の実績とノウハウを活用していきます。そして「お客様、従業員、会社がともに栄える」という経営理念の実現に向け、誠実に事業を継続をしていきます。
働く地域を理解し深く貢献することを念頭に、まず身近なところから持続可能な事業の成功を目指して活動し、社会において公共の利益に寄与することでSDGsを達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー量削減のため、既存の車両を環境配慮型車両に入れ替える。 <(現状値)2021年の数値> ①平均燃費:9.02km/L ②環境配慮型車両導入率:50%(3台/6台)	<2030年に向けた指標> ①15km/L ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①11km/L ②80%
社会	社会貢献活動として、通勤経路や事業所近隣道路の清掃、地域の防犯活動を実施する。 <(現状値)2021年の数値> ①清掃活動実施回数:2回/年(のべ10人参加) ②防犯活動実施回数:1回/年(のべ2人参加)	<2030年に向けた指標> ①12回/年(のべ60人参加) ②4回/年(のべ8人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①6回/年(のべ30人参加) ②2回/年(のべ4人参加)
経済	埼玉県内の取引業者数を増加し、地域経済の発展に寄与する。 <(現状値)2021年の数値> 取引業者数:のべ34社	<2030年に向けた指標> のべ45社 <取組開始3年後に向けた指標> のべ37社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。